

2017年度県リーグ昇格挑戦トーナメント大会・大会要項

- 期 日 (1) 2017年12月10日(日)・17日(日)・24日(日)
※予備日:2018年1月7日(日)
- 会 場 (1) 12月10日(日) ・名古屋港サッカーG、豊田織機大府G、新日鉄住金G
(2) 12月17日(日) ・名古屋港サッカー場G、元浜G
(3) 12月24日(日) ・口論義運動公園サッカー場
- 出 場 資 格 (1) 選手登録期限は2017年9月30日(土)(WEBエントリー登録期限)までに
(公財)日本サッカー協会が登録を承認した選手とする。
- 参加チーム数
と その 数 (1) 本大会は下記により選出された16チームにより行う。
①名古屋地区 5チーム
②西三河地区 3チーム
③東三河地区 1チーム
④西尾張地区 2チーム
⑤東尾張地区 3チーム
⑥知多地区 2チーム
- 出 場 資 格 (1) 大会開催年度の選手証の有る選手
(2) ※本年9月末までに発行された選手証であること。
(3) 選手エントリー数は制限しない。エントリー表承認後の変更は、認めない。
(監督、コーチが選手として出場する場合もエントリーに含む)
※選手証には写真が貼ってあること
- 大 会 形 式 (1) 各ブロック8チームによるノックアウト方式にて優勝チームを決定する。
- 競 技 規 則 (1) 大会実施年度(2016~2017年)の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。
- 競 技 会 規 定 (1) ボール : 試合球は愛知県サッカー協会から提供する。
(2) 競技者の数
①競技者の数 : 11名
②交代要員の数 : 7名
③交代を行うことのできる数 : 4名以内
(3) 役員の数 : チームベンチに入ることのできる役員の数 : 6名
(4) テクニカルエリア : 設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
(5) 競技者の用具
①ユニフォーム
大会実施年度(2016~2017年)の(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
ユニフォームは組合せの上段チーム色 下段チーム白を原則とする。
※試合当日は2着用意する。

- (6) 試合時間
 ※1回戦、2回戦(準決勝)は
 ①試合時間 : 80分(前・後半40分)
 ②ハーフタイムのインターバル : 原則として10分(前半終了から後半開始まで)
 ③PK方式に入る前のインターバル : 1分
 ④アディショナルタイム表示 : 実施する
 ※決勝戦
 ①試合時間 : 80分(前・後半40分)
 ②ハーフタイムのインターバル : 原則として10分(前半終了から後半開始まで)
 ③延長戦に入る前のインターバル : 3分
 ④延長戦 : 20分(前・後半10分)
 ⑤PK方式に入る前のインターバル : 1分
 ⑥アディショナルタイム表示 : 実施する
- (7) その他
 ①第4審判員 : 決勝戦のみ任命する
 ※1回戦、2回戦(準決勝)は協会運営役員が兼務する。
 ②負傷者の対応 : 主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
 ③試合の勝敗を決定する方法として、1回戦、2回戦(準決勝)は(試合時間内で勝敗が決しない場合) : PK方式により次試合進出チームを決定する。
 なお決勝戦は(試合時間内で勝敗が決しない場合) : 20分(前・後半10分)の延長戦を実施しなお決しない時はPK方式により勝敗を決定する。
 ④チームベンチ : ピッチ上本部からフィールドに向かって
 左側…対戦表の上に記載されているチーム
 右側…対戦表の下に記載されているチーム

懲

罰

- (1) 所属リーグで未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
 ただし、警告の累積による場合を除く。
 (2) 本大会は(公財)日本サッカー協会「懲罰規定」則り、大会規律委員会を設ける。
 (3) 大会規律委員会の委員は1種委員会社会人の委員長をはじめ各地区役員とする。
 (4) 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、規律委員会において決定する。
 (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
 (7) 当大会において規約違反をした場合は、その試合を没収試合とし以後の処置は1種委員会社会人にて裁定する。

そ の 他

- (1) 天候等による中止時の扱い
 試合の成立は前半終了時点とする。前半途中又は中止決定時に同点の場合は抽選を行なう。
 抽選者はチーム1名選出する。抽選は県協会から指定した場所で開催する。
 (2) 試合開始45分前までにエントリー表・メンバー表4枚(複写)・選手証を試合会場本部に提出する。
 ※選手証は背番号順に並べるかカードケース等で背番号が容易に確認できるモノでまとめる。
 (3) 主審は協会派遣とし、副審は2回戦(準決勝)までは、審判割当表に記載された両チームにおいて対応する。
 副審は3級以上の資格を有する者とし、当日は本年度の審判証を持参し、必ず審判服を着用すること。
 ※審判証には写真が貼ってあること。
 (4) ベンチ入りはチーム役員6名、控え選手7名の13名以内とする。
 (5) 外国籍選手は5名登録3名出場可
 (6) 交代要員はビブスを着用する。
 (7) 本大会の成績でブロック優勝チームを次年度県3部リーグへ昇格させる。